



平成 30 年 2 月 28 日

各 位

株式会社 鳥取銀行

大規模酪農・畜産事業者に対する協調融資の取組みについて ～中核事業者への金融支援を通じて地域の酪農・畜産を応援します！～

株式会社 鳥取銀行（頭取 平井 耕司）は、「株式会社 みんなの牧場」（代表取締役 岡本 郁久）に対し、農林中央金庫、日本政策金融公庫、鳥取県信用農業協同組合連合会、商工組合中央金庫と連携し、総額 18 億円の協調融資を取組みましたのでお知らせします。

同社は、農林水産省や鳥取県が進める『畜産クラスター事業※』を活用し、高齢化と後継者不足により廃業や生産乳量の減少が進む県内の酪農・畜産振興を目的に設立された企業です。本事業により、約 600 頭の牛を飼育し、年間 4,500 トンとなる生乳を安定供給するほか、県内酪農・畜産事業者へ肥育するための牛を安定した価格で提供することを目指します。

当行は、酪農・畜産を振興する先進的事例となる本事業に、計画段階から関与するとともに、他金融機関との連携による金融支援を実施いたしました。なお、金融支援にあたり、不動産担保に過度に依存しない融資手法として、今後、飼育する牛のほか、牛・生乳の売掛債権等を対象とした動産担保の取得を予定しております。

当行は、今後も地元事業者の競争力強化や農畜産物の付加価値向上を支援することで「お客さまの明るい未来と活力あふれる地域を創造する銀行」を目指してまいります。

※畜産クラスター事業…畜産の収益性を地域全体で向上させる農林水産省等の支援事業。畜産農家をはじめ地域の畜産関係者（農業団体、流通加工業者、支援組織、行政等）が中心的な経営体のもと、クラスター（ぶどうの房）のように一体的に結集することで、収益性向上を目指す。

記

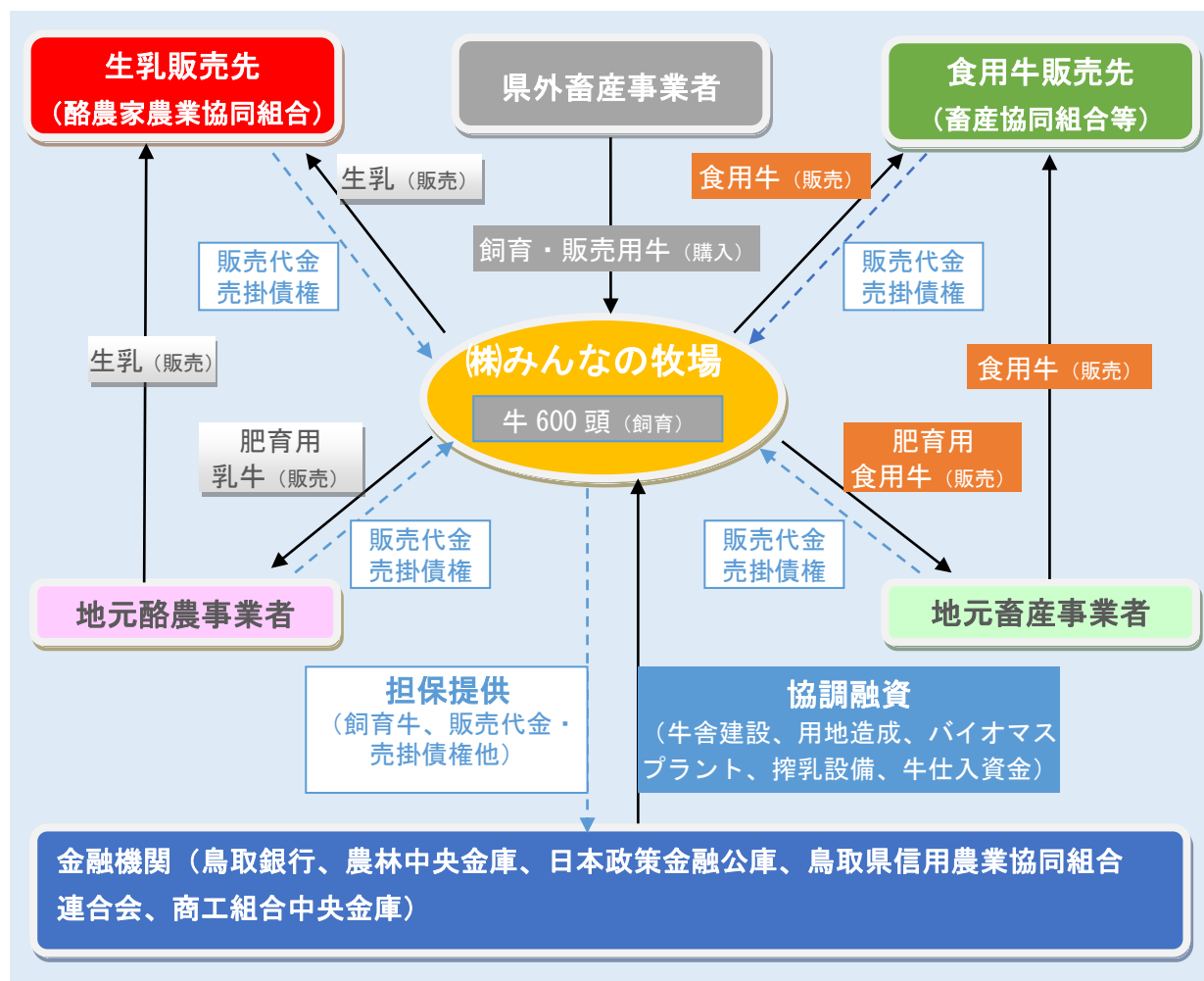
■協調融資の概要

契 約 日	平成 30 年 2 月 28 日（水）
参 加 金 融 機 関	鳥取銀行、農林中央金庫、日本政策金融公庫、鳥取県信用農業協同組合連合会、商工組合中央金庫
融 資 総 額	18 億円
資 金 使 途	設備資金（牛舎建設、バイオマスプラント設置、牛購入等）

■「株式会社 みんなの牧場」の概要

会 社 名	株式会社 みんなの牧場
代 表 者	代表取締役社長 岡本 郁久
所 在 地	鳥取県鳥取市国府町美数字塚ヶ平 718
設 立 年 月	平成 27 年 7 月
総 事 業 費	約 27 億円
事 業 内 容	酪農・畜産業（生乳販売、乳牛・食用牛販売）

■ 同社事業及び金融支援のスキーム図



牛舎



搾乳設備

以上

<< 本件に関するお問合せ先 >>
 ふるさと振興本部 (景本)・経営統括部 (高橋)
 TEL0857-37-0274・0260